無事故で来春迎えよう

稚建稚内道路、浜頓別道路事務所
浜頓別で合同除雪出陣式

【稚内発】稚内開建の稚内道路事務所と浜頓別道路事務所は9日、浜頓別町の道の駅北オホーツクはまとんべつの駐車場で合同の除雪出陣式を開催した。受発注者合わせて約70人が参加。管内住民の安心・安全な暮らしを守るべく精鋭各社が出陣した。

出陣式は、本格的な降雪期を迎えるに当たり、冬期の道路交通の安全確保および作業の安全に向けた意識向上を図るために実施している。受発注者合わせ、約70人が参加した。

舘石和秋部長は、冬期においても地域の産業・流通・高次医療への緊急搬送などを支え、住民の安全・安心を確保するため「体調管理、作業時の安全管理、付属する作業の安全確保」を挙げた。最後に「今冬を無事故・無災害で乗り切り、来春の雪解けを迎えたい」と参加者へ呼びかけた。

除雪トラックなどが出陣した

続いて、除雪作業の安全等の説明や、除雪車両鍵の引き渡しを行った。

引き続き、受注者を代表して㈱佐々木組（豊富）の小笹英悦氏と㈱寺沢組（浜頓別）の坂本南氏が安全宣言を行い、無事故・無災害で春を迎えられるように、参加者一同、安全管理の徹底を誓った。

このあと、藤田成人次長が出陣宣言。宗谷の厳しい冬から道路の安全を守るべく、除雪トラック、ロータリー除雪車などが出発した。

令和1年10月11日 ↑

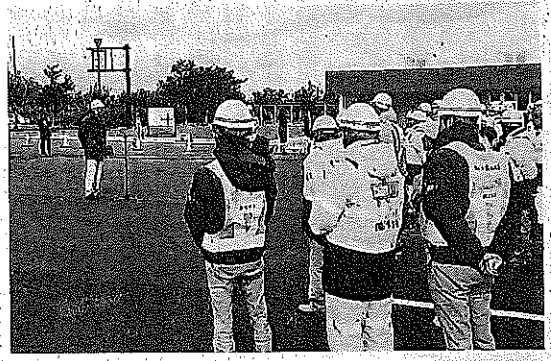
北海道通信

← 北海道建設新聞

日刊宗谷

無事故無災害を誓う

稚内開建 浜頓別で除雪出陣式



浜頓別町で除雪出陣式を開いた

【稚内】稚内開建は9日、浜頓別町にある道の駅北オホーツクはまとんべつで除雪出陣式を開いた。除雪業務を請け負う業者と開建職員ら約80人が参加。車両の維持管理や作業員の健康管理など注意点を確認し、無事故無災害で春を迎えることを誓った。

稚内開建の稚内道路事務所と浜頓別道路事務所の主催。稚内道路事務所は40号と238号の2路線、延長約146キロを管轄。19年度は除雪車両計28台を除雪基地6カ所に配備する。浜頓別道路事務所は238号と275号の2路線、延長約137キロを管轄。計20台を基地4カ所に配備し、作業に当たる。

出陣式で、舘石和秋稚内開建部長は、体調管理と作業時の安全管理に加え、交通誘導員らも含めた付随作業の安全確保を求め、「峠部ではいつ雪が降っても不思議ではない。人も機械も準備をしっかり整え、この冬を無事故無災害で乗り切ってほしい」と呼び掛けた。

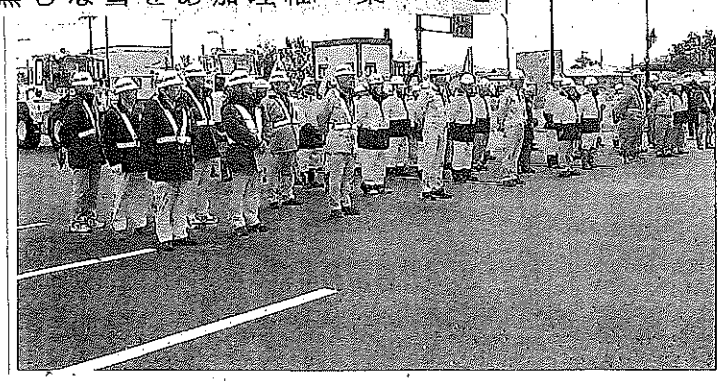
その後、開建担当者が除雪作業の注意点や除雪機械の日常点検について説明し、運行前点検やオイル管理の重要性を伝えた。受注者代表による安全宣言や除雪車各装置の動作確認を実施し、除雪作業の本格化に備えた。

"冬の国道"守る

浜頓別 開建が除雪出陣式

【浜頓別】稚内開建の除雪出陣式は9日、道の駅北オホーツクはまとんべつ駐車場で実施。本格的な冬を前に、除雪車両を各基地に配備し、体制を整えた。

同開建や国道の除雪委託を受ける管内各企業の関係者80人が参加。舘石和秋開建部長が、「オペレーターや作業員の体調管理、作業時の安全確保、働き方改革への対応などを心掛け、この冬を無事故・無災害で終え、春を迎えられるように」と挨拶。除雪作業時の安全確保等の説明、除雪車両の鍵の引渡しに続き、佐々木・豊成建設JVの小笹英悦さん（㈱佐々木組）、㈱寺沢組の坂本南さんが「安全・安心・快適に道路を利用して頂くことを目標に作業を行う。道内で有数の吹雪発生地域という厳しい環境の中、24時間体制で除雪作業の安全管理を徹底する」と安全宣言した。



稚内開建の除雪出陣式

同開建管内の国道は稚内道路事務所が2路線で146キロに及ぶ。除雪基地6か所、計28台の車両で除排雪や路面凍結防止に当たる。浜頓別道路事務所は2路線、137キロを管理。除雪基地4か所、計20台体制。作業は今後の降雪等に応じて順次開始する。（梅津眞二）